

国土数值情報（鳥獣保護区域）

製品仕様書

第 1.0 版

平成 21 年 3 月

国土交通省国土計画局

目次

1 概覧.....	1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2 目的.....	1
1.3 適用範囲.....	1
1.4 引用規格.....	2
1.5 用語と定義.....	2
1.6 略語.....	2
1.7 参考資料.....	2
2 適用範囲.....	3
2.1 適用範囲識別.....	3
2.2 階層レベル.....	3
3 データ製品識別.....	3
3.1 製品仕様識別.....	3
4 データ内容および構造.....	4
4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書.....	4
4.1.1 国土数値情報パッケージ.....	4
4.1.2 国土数値情報応用スキーマパッケージ.....	5
4.1.3 国土数値情報データ集合パッケージ.....	6
4.1.4 指定地域パッケージ.....	8
4.1.5 鳥獣保護区パッケージ.....	8
4.1.6 共通パッケージ.....	11
4.2 空間スキーマプロファイル.....	11
4.3 時間スキーマプロファイル.....	11
5 参照系.....	11
5.1 座標参照系.....	11
5.2 時間参照系.....	11
6 データ品質.....	12
6.1 品質要求及び評価手順.....	12
7 データ製品配布.....	14
7.1 配布書式情報.....	14
7.2 配布媒体情報.....	14
8 メタデータ.....	15
1 符号化仕様作成のためのタグ一覧.....	1

2 符号化仕様.....	2
--------------	---

1 概覧

1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：国土数値情報（鳥獣保護区）製品仕様書 第 1.0 版
- 日付：2009 年 3 月 27 日
- 作成者：国土交通省 国土計画局 参事官室
- 言語：日本語
- 分野：指定地域
- 文書書式：PDF

1.2 目的

本製品仕様書は、地理情報標準および地理情報標準プロファイル（JPGIS）第 1.0 版に可能な限り準拠した国土数値情報データの構築を目的とする。

本製品仕様書に基づく国土数値情報データは、国土形成計画の策定を支援することを目的とする。

1.3 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲
 - 日本全国
- 時間範囲
 - 2009 年 3 月 27 日時点

1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 1.0 版 平成 17 年 3 月

1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 1.0 版「附属書 5 (規定) 定義」
- 国土計画局 GIS 関連サイト 用語集

1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

2 適用範囲

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

2.1 適用範囲識別

国土数値情報（鳥獣保護区域）製品仕様書第 1.0 版適用範囲

2.2 階層レベル

データ集合

3 データ製品識別

3.1 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

■ 空間データ製品の名称

国土数値情報（鳥獣保護区域）データ

■ 日付

2009 年 3 月 27 日

■ 問合せ先

国土交通省 国土計画局 参事官室

電話：03-5253-8111 FAX：03-5253-1569

Email：nsdijp@mlit.go.jp

■ 地理記述

全国

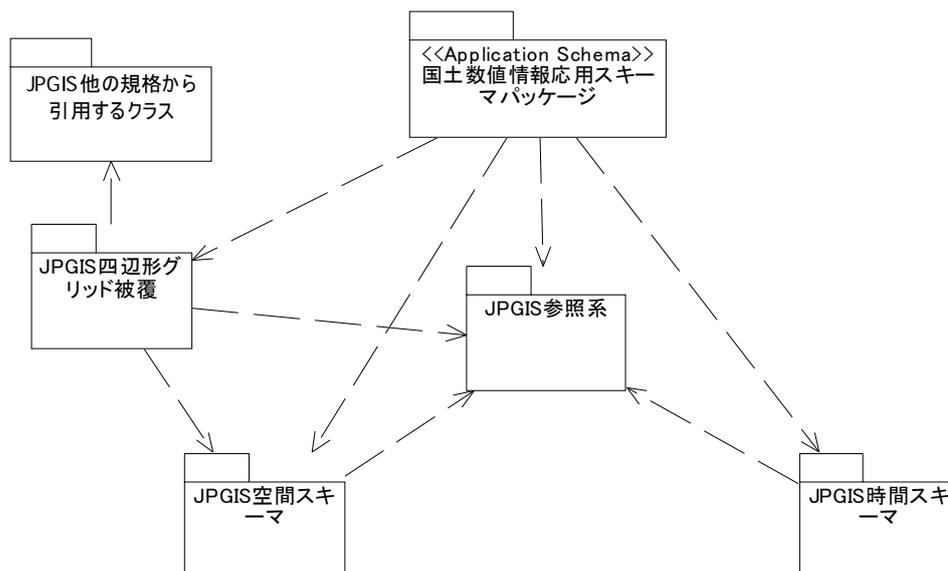
4 データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

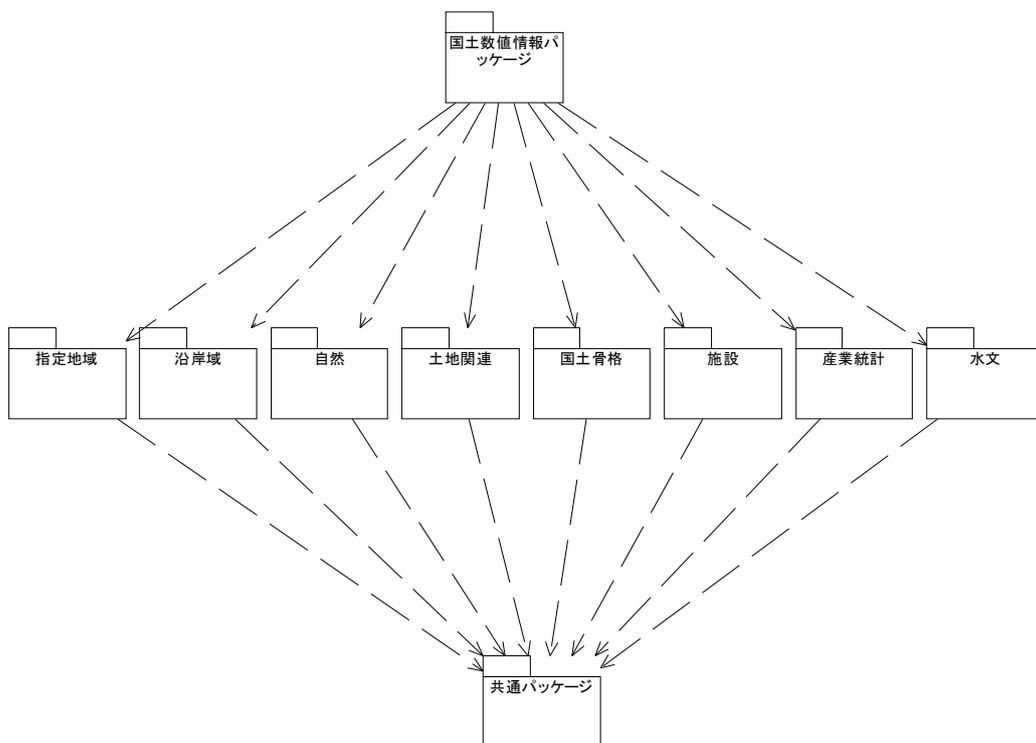
4.1.1 国土数値情報パッケージ

このパッケージは、国土数値情報のパッケージ構成をまとめたものである。国土数値情報応用スキーマで使用する JPGIS の型に関するパッケージと国土数値情報応用スキーマパッケージの依存関係を示す。



4.1.2 国土数値情報応用スキーマパッケージ

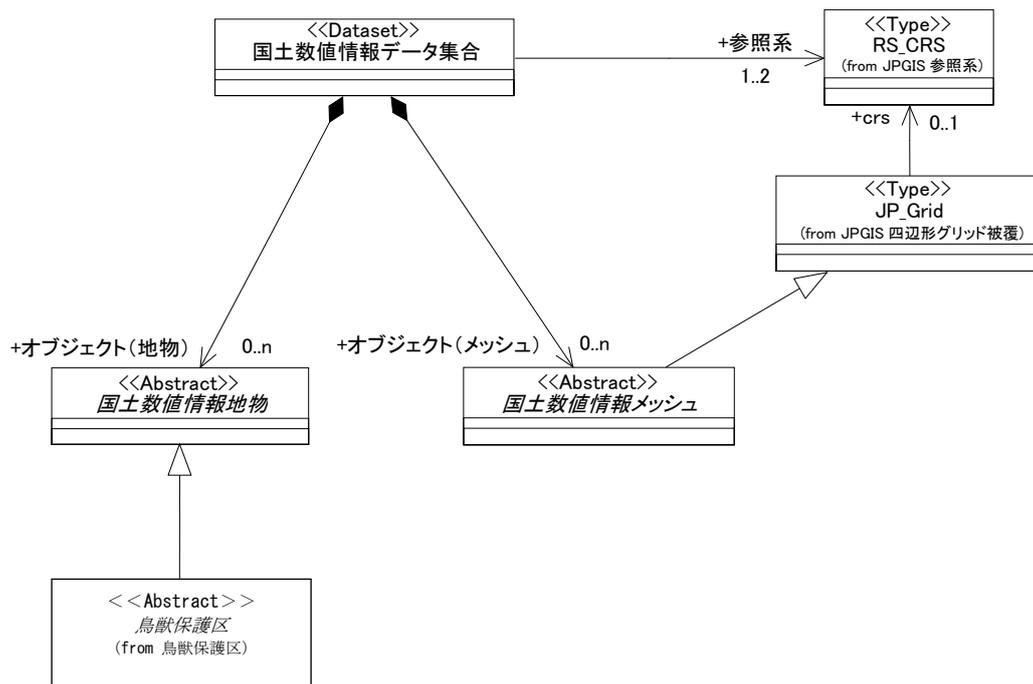
このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報データ集合パッケージおよび、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、指定地域や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



4.1.3 国土数値情報データ集合パッケージ

このパッケージは、国土数値情報データ応用スキーマに含まれる全ての地物およびメッシュをまとめたものである。

4.1.3.1 応用スキーマクラス図



4.1.3.2 応用スキーマ文書

国土数値情報データ集合

1 つ以上の国土数値情報地物あるいは国土数値情報メッシュから構成される国土数値情報のデータセット。

上位クラス：なし

抽象/具象区分：具象

関連役割：

参照系[1..2]：RS_CRS

座標参照系および時間参照系への参照。座標参照系については必ず記載する。

オブジェクト（地物）[0..n]：国土数値情報地物

国土数値情報データ集合を構成する国土数値情報地物。

オブジェクト（メッシュ）[0..n]：国土数値情報メッシュ

国土数値情報データ集合を構成する国土数値情報メッシュ。

国土数値情報地物

国土交通省国土計画局参事官室が提供する国土数値情報ベクトルデータ項目。

上位クラス：なし

抽象/具象区分：抽象

国土数値情報メッシュ

国土交通省国土計画局参事官室が提供する国土数値情報メッシュデータ項目。

上位クラス：JP_Grid

抽象/具象区分：抽象

4.1.4 指定地域パッケージ

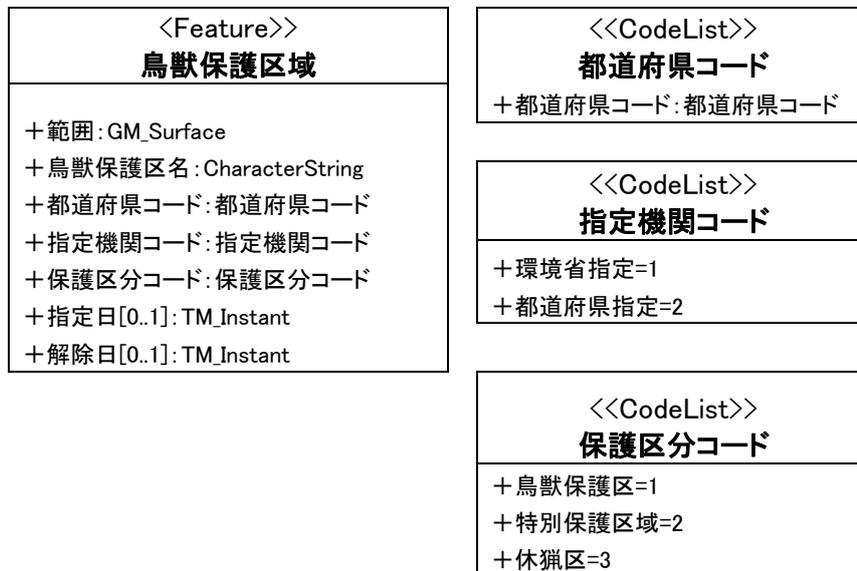
このパッケージは、指定地域に関するパッケージをまとめたものである。

指定地域3次メッシュ	三大都市圏計画区域	森林・国公有林メッシュ	リゾート法指定地域	都市地域
自然公園地域	自然保全地域	農業地域	森林地域	鳥獣保護区域
人口集中地区	過疎地域	半島振興対策実施地域	離島振興対策実施地域	奄美群島
小笠原諸島	豪雪地帯	特殊土壌地帯	振興山村	特定農山村地域

4.1.5 鳥獣保護区パッケージ

このパッケージは、鳥獣保護区に関する内容をまとめたものである。

4.1.5.1 応用スキーマクラス図



4.1.5.2 応用スキーマ文書

鳥獣保護区域

鳥獣保護区は、鳥獣の保護及び狩猟の適性化に関する法律（通称：鳥獣保護法）に基づき国または都道府県により設定された区域とする。

上位クラス： なし

抽象／具象区分： 抽象地物

属性

形状：GM_Surface

区域の範囲。

■定義域

原典資料に示される空間範囲。

■取得基準

隣接する鳥獣保護区とは重複や隙間があってはならない。

鳥獣保護区の界線が行政界及び鉄道上をとる場合、原則として国土数値情報の行政界または鉄道上となるようにする。

都道府県コード：都道府県コード

鳥獣保護区が属する都道府県の都道府県コード(2桁)

■定義域

01～47

指定機関：指定機関コード

国指定及び県指定の区分

■取得基準

国指定の鳥獣保護区は「国指定保護区設定状況」などから取得。県指定は各都道府県配布の鳥獣保護区位置図に記載があるもののうち、国指定の鳥獣保護区を除いたもの。

■定義域

1：国指定

2：県指定

保護区分：保護区分コード

鳥獣保護区と特別保護区域、休猟区を区別するためのコード

■取得基準

鳥獣保護区位置図の凡例より取得。

■定義域

1：鳥獣保護区

2：特別保護地区

3：休猟区

鳥獣保護区名称：CharacterString

鳥獣保護区の名称。

■定義域

鳥獣保護区位置図に示される鳥獣保護区域名。

指定日[0..1]：TM_Instant

鳥獣保護区が指定された年月日。

■定義域

鳥獣保護区位置図等に記載される年月日。

解除日[0..1]：TM_Instant

鳥獣保護区が解除される年月日。

■定義域

鳥獣保護区位置図等に記載される年月日。

4.1.6 共通パッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリストをまとめたものである。

なお、鳥獣保護区パッケージで使用するコードリストは以下のとおりである。

- ・都道府県コード
- ・指定機関コード
- ・保護区分コード

コードリストについては、本製品仕様書「1.7 参考資料」の参照先を参照。

4.2 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 1.0 版 空間スキーマ」を採用する。

4.3 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 1.0 版 時間スキーマ」を採用する。

5 参照系

5.1 座標参照系

参照系識別子：JGD2000/(B,L)

5.2 時間参照系

参照系識別子：GC/JST

6 データ品質

6.1 品質要求及び評価手順

データ品質要素・副要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	鳥獣保護区域
データ品質評価尺度	データ集合内に、鳥獣保護区資料が示す鳥獣保護区と対応関係がとれない鳥獣保護区データが存在すれば、それを過剰なデータとカウントする。
データ品質評価手法	鳥獣保護区資料との比較による全数検査
適合品質水準	過剰データ数 0 個

データ品質要素・副要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	鳥獣保護区域
データ品質評価尺度	データ集合内に、鳥獣保護区資料が示す鳥獣保護区と対応する鳥獣保護区が存在しない場合、それをデータの漏れとカウントする。
データ品質評価手法	鳥獣保護区資料との比較による全数検査
適合品質水準	データの漏れの数 0 個

データ品質要素・副要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合を計算する。
データ品質評価手法	XML パーサによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合を計算する。
データ品質評価手法	XML バリデータによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	鳥獣保護区域
データ品質評価尺度	地物属性の都道府県コード、鳥獣保護区種別コード種別が、応用スキーマが規定する各コードリストの定義域の範囲外にある値を持つ地物の割合を計算する。 誤率 (%) = (定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・位相一貫性
データ品質適用範囲	鳥獣保護区域
データ品質評価尺度	面どうしの重なり、閉じられていない面があればエラーとしてカウントする。 誤率 (%) = (エラー数 / 各データ集合総数) * 100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	鳥獣保護区域
データ品質評価尺度	地物と原典資料（数値地図 50000（地図画像）、鳥獣保護区位置図）を管面上で原典資料の縮尺で重ねて表示し、位置のズレの最大値を測定する。
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	図上 0.3mm 以内

データ品質要素・副要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	鳥獣保護区域
データ品質評価尺度	地物属性の指定機関、鳥獣保護区種別、休猟区を鳥獣保護区区域図と比較し、鳥獣保護区に記載されている内容と一致しない地物の割合を算出する。 誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	時間正確度・時間一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物の時間属性（指定日・解除日）が、時系列にしたがっていない場合、その個数をエラーとカウントする。
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	時系列になっていないデータの数 0 個

7 データ製品配布

7.1 配布書式情報

■ 書式名称

JPGIS 第 1.0 版 附属書 8 (参考) XML に基づく符号化規則

■ 符合化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 第 1.0 版 附属書 8 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、JPGIS 附属書 8 に掲載されている XML Schema を採用する。

国土数値情報 (鳥獣保護区) 応用スキーマの XML Schema は、付属資料を参照のこと。

■ 文字集合

UTF-8

■ 言語

日本語

7.2 配布媒体情報

■ 単位

都道府県単位

■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

8 メタデータ

本製品仕様書のメタデータは、**JMP2.0**を採用する。

国土数值情報（鳥獣保護区域）製品仕様書 第 1.0 版

付属資料

1 符号化仕様作成のためのタグ一覧

	クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名(属性・関連役割のみ)
国土数値情報データ集合パッケージ					
	国土数値情報データ集合			AA01	—
		参照系	RS_CRS	RES	reference system
		オブジェクト(地物)	国土数値情報地物	OBJ	object
		オブジェクト(メッシュ)	国土数値情報メッシュ	OBJ-m	object
	国土数値情報地物			AA02	—
	国土数値情報メッシュ			mAA02	—
指定地域パッケージ					
鳥獣保護区域パッケージ					
	鳥獣保護区域				—
		範囲	GM_Surface	ARE	area
		鳥獣保護区名	CharacterString	THN	Tyoujuu Hogoku Name
		都道府県コード	都道府県コード	PRC	Prefecture code
		指定機関コード	指定機関コード	DSC	Designated institution code
		保護区分コード	保護区分コード	THC	Tyojuhogoku code
		指定日	TM_Instant	DED	designated-date
		解除日	TM_Instant	CAD	cancellation date

2 符号化仕様

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xs:schema
  targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
  xmlns:xlink="http://www.w3.org/1999/xlink"
  xmlns:jps="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas"
  xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
  xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
  elementFormDefault="unqualified" attributeFormDefault="unqualified">
  <xs:annotation>
    <xs:appinfo>KsjAppSchema-A26-V1_0.xsd</xs:appinfo>
    <xs:documentation>国土数値情報応用スキーマのXMLスキーマ文書</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <!-- include and import -->
  <xs:import namespace="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas" schemaLocation="jpsRoot.xsd" />
  <xs:import namespace="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas" schemaLocation="jpsGrid.xsd" />
  <xs:import namespace="http://www.w3.org/1999/xlink" schemaLocation="xlinks.xsd" />
  <!-- GI -->
  <xs:element name="GI">
    <xs:complexType>
      <xs:sequence>
        <xs:element name="exchangeMetadata" type="jps:ExchangeMetadata" minOccurs="0" />
        <xs:element name="dataset" type="ksj:Dataset" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
      <xs:attribute name="version" type="jps:CharacterString" use="required" fixed="1.0" />
      <xs:attribute name="timeStamp" type="jps:DateTime" use="required" />
    </xs:complexType>
  </xs:element>
  <xs:complexType name="Dataset">
    <xs:sequence>
      <xs:element name="crs" type="jps:ref_RS_CRS" minOccurs="0" maxOccurs="2" />
      <xs:element ref="ksj:object" />
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
  <xs:element name="object">
    <xs:complexType>
      <xs:group ref="ksj:Object" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
      <xs:attributeGroup ref="jps:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
  </xs:element>
  <xs:group name="Object">
    <xs:sequence>
      <xs:any
        namespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app
http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas" />
      </xs:sequence>
    </xs:group>
  <!-- ===== -->
  <!-- データ集合,国土数値情報地物,国土情報メッシュ -->
  <!-- ===== -->
  <!-- =====国土数値情報データ集合パッケージ===== -->
  <!-- 国土数値情報データ集合 -->
```

```

<xs:element name="AA01" type="ksj:AA01" />
<xs:complexType name="AA01">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="jps:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ksj:RES" maxOccurs="2"/>
        <xs:element ref="ksj:OBJ" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element ref="ksj:OBJ-m" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="RES" type="jps:ref_RS_CRS" />
<xs:element name="OBJ">
  <xs:complexType>
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>国土数値情報データ集合の地物への関連</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:choice maxOccurs="unbounded">
      <xs:any
        namespace="http://nftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app
http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas" />
      </xs:choice>
      <xs:attributeGroup ref="jps:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
  </xs:element>
  <xs:element name="OBJ-m">
    <xs:complexType>
      <xs:annotation>
        <xs:documentation>国土数値情報データ集合のメッシュへの関連</xs:documentation>
      </xs:annotation>
      <xs:choice maxOccurs="unbounded">
        <xs:any
          namespace="http://nftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app
http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas" />
        </xs:choice>
        <xs:attributeGroup ref="jps:IM_ObjectReference" />
      </xs:complexType>
    </xs:element>
  <!-- 国土数値情報地物 -->
  <xs:element name="AA02" type="ksj:AA02" abstract="true" />
  <xs:complexType name="AA02" abstract="true">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 国土数値情報地物</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="jps:IM_Object" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- 国土数値情報メッシュ -->
  <xs:element name="mAA02" type="ksj:mAA02" abstract="true" substitutionGroup="jps:JP_Grid" />
  <xs:complexType name="mAA02" abstract="true">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 国土数値情報メッシュ</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>

```

```

    <xs:extension base="jps:JP_Grid" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

<!-- ===== -->
<!--                               指定地域パッケージ                               -->
<!-- ===== -->
<!-- 鳥獣保護区域 -->
<xs:element name=" TYOUJU " type="ksj:TYOUJU" substitutionGroup="ksj:AA02" />
<!-- =====鳥獣保護区域===== -->
<xs:complexType name=" TYOUJU ">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 鳥獣保護区</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ksj:AA02">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ksj:ARE"/>
        <!--範囲 -->
        <xs:element ref="ksj: THN" />
        <!--鳥獣保護区名 -->
        <xs:element ref="ksj:PRC"/>
        <!--都道府県コード -->
        <xs:element ref="ksj:DSC"/>
        <!--指定機関コード -->
        <xs:element ref="ksj:THC"/>
        <!--保護区分コード -->
        <xs:element ref="ksj:DED" minOccurs="0" maxOccurs="1" />
        <!--指定日 -->
        <xs:element ref="ksj:CAD" minOccurs="0" maxOccurs="1" />
        <!--解除日 -->
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_ TYOUJU ">
  <xs:attributeGroup ref="jps:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>

<!--参照定義-->
<xs:element name="ARE" type="jps:ref_GM_Surface"/> <!-- 空間属性 GM_Surface への参照 -->
<xs:element name="THN" type="jps:CharacterString"/> <!-- 鳥獣保護区名への参照 -->
<xs:element name="PRC" type="jps:CodeType"/> <!-- 都道府県コードへの参照 -->
<xs:element name="DSC" type="jps:CodeType"/> <!-- 指定期間コードへの参照 -->
<xs:element name="THC" type="jps:CodeType"/> <!-- 保護区分コードへの参照 -->
<xs:element name="DED" type="jps:ref_TM_Instant"/> <!-- 指定日への参照 -->
<xs:element name="CAD" type="jps:ref_TM_Instant"/> <!-- 解除日への参照 -->

<!-- ===== -->
<!--                               コードリスト                               -->
<!-- ===== -->
<!--都道府県コード Prefecture Cd-->
<xs:element name=" PrefectureCd" type="ksj: PrefectureCd"/>

```

```
<xs:complexType name=" PrefectureCd">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="jps:codelist"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 保護区分コード TyojuhogoCd-->
<xs:element name="TyojuhogoCd" type="ksj: TyojuhogoCd"/>
<xs:complexType name=" TyojuhogoCd ">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="jps:codelist"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
</xs:schema>
```